



令和7年度 技術・家庭 家庭分野 検討の観点と内容の特色

6教図 家庭006-72

新技術・家庭
家庭分野
暮らしを創造する

教育基本法（第2条）との関連

No.	検討の観点	内容の特色	具体例
1	第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことができるように工夫されているか。	①他教科や小学校など、ほかの学習との関連をマークで示し、幅広い知識と教養が身につけられるよう配慮されている。 ②生徒が問題を発見し、課題を解決する活動例を多数取り上げて手順をわかりやすく示すことで、真理を求める態度を養うことができるよう配慮されている。	①関連マーク 小学校家庭科p.14／保健体育p.38／道徳p.26／理科p.80／社会p.224／技術分野p.240など ②学びを生かそう p.32-33,148-149,194-195,246-247など／生活の課題と実践p.266-
2	第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるように工夫されているか。	①生活の課題を解決することに適した実習題材を掲載し、題材を工夫するコーナーを設けることで、個人の価値を尊重して、創造性を培うことができるよう配慮されている。 ②生徒一人一人が身近な生活の中から問題を発見し、課題を設定して解決できるように、問題解決的な学習の例を多く示し、自主及び自律の精神を養うことができるよう配慮されている。 ③保育士や和菓子職人など、さまざまな分野で活躍する方からのメッセージを掲載することで、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるよう配慮されている。	①私のアレンジ p.115,123,191など ②学びを生かそう p.32-33,148-149,194-195,246-247など ③センパイに聞こう！ p.69,151,221など メッセージ p.49,177,254など
3	第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるように工夫されているか。	①男女共同参画社会に関する資料を掲載したり、イラストや写真で男女のバランスに配慮したりすることで、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるように配慮されている。また、自分たちの行動が社会を変えることを示すことで、正義や責任への意識を高めるよう工夫されている。 ②地域で活躍している中学生や高齢者、幼児の様子がわかる写真などを多数掲載し、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができるよう配慮されている。 ③さまざまな人と助け合い、生活していく上で大切なことには「共生マーク」を示し、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができるよう配慮されている。	①男女共同参画社会資料 p.19資料など 正義や責任の資料 p.244／p.253資料など ②地域で活躍する中学生 p.28-31など 高齢者や幼児の様子 p.26,35／p.40,44-45 など ③共生マーク p.28-,57,64,73,211,215 など
4	第4号 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことができるように工夫されているか。	①SDGsについて扱い、それぞれの目標が学習内容とどうつながるかを示すことで、生命や自然、環境に対する意識を高めるよう配慮されている。 ②今日的な環境問題や、環境に配慮した消費生活を取り上げることで、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮されている。	①SDGsマークなど p.1,62,256-257など ②環境に関する内容 p.258-など
5	第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるように工夫されているか。	①日本の伝統的な年中行事や、地域の食文化、和服の着用、伝統的な住まいなど、生活にかかわる日本の伝統文化を取り上げることで、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう配慮されている。 ②世界の衣食住文化を取り上げ、我が国の伝統と文化を尊重するとともに、他国を尊重する態度を養うことができるよう配慮されている。 ③日本の伝統的な文化にかかわることには「伝統文化マーク」を示し、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう配慮されている。	①伝統的な行事等 口絵3-8,142-143,158-159,202-203など ②世界の衣食住 口絵9-10 ③伝統文化マーク p.55,140,144,158,202 など

学習指導要領との関連

No.	検討の観点	内容の特色	具体例
6	学習指導要領の技術・家庭科家庭分野の目標に沿っているか。	①中学校学習指導要領（技術・家庭編）で示された「改訂の趣旨・要点」に則って内容が組み直されており、「家庭分野の目標及び内容」に沿って製作されている。また、「内容の取り扱い」にも十分配慮されている。	全体
7	実践的・体験的な学習活動を通して、家庭分野の目標が達成できるように配慮されているか。	①調理実習では、生徒が興味をもちそうな題材が扱われており、 目安時間 や アレルギー食材 、 安全や衛生への配慮 などがなされている。 ②布を使った製作では、基礎的な題材から防災を意識した題材まで幅広く扱われており、 アレンジ方法 なども示されているので、生活に生かしやすい。 ③幼児とのふれ合いにおいては、イメージの伝わる写真や、安全への配慮だけでなく、実際に実習ができないときの学び方まで示されている。	①調理実習題材 p.114-139など ②布を使った製作 p.185-193など ③幼児とのふれ合い p.62-63など
8	内容の配列、分量は適切か。	①学習指導要領の各内容の各項目について、 指導事項ア・イの順に沿ってページを配列 し、学習指導要領の構成が透けて見えるようになっている。 ②学習指導要領のA～Cの内容のうち一つ以上の項目を選択する「生活の課題と実践」について、 複数の項目を組み合わせた課題例 が巻末に示されている。	①全体 ②生活の課題と実践 p.266-275
9	生活の営みに係る見方・考え方を働かせられる工夫がされているか。	①各学習の導入「 見つめる 」では、写真や一コマのマンガ場面を通じて、生徒が身近な生活から見方・考え方の視点を通して気づきを得られるように工夫されている。「見つめる」を受けた「 見つめてみよう 」では、気づきをより深めるための問いが示されている。 ②問題解決的な学習ができる「 学びを生かそう 」のページでは、見方・考え方の視点に沿って知識や技能をふり返ることができるコーナーがあり、生徒が見方・考え方を意識しながら 課題の解決 に取り組めるよう配慮されている。	①見つめる p.20,50,144,154,214,242など ②学びを生かそう p.32-33,148-149,194-195,246-247など
10	主体的・対話的で深い学びを実現できる工夫がされているか。	①「 話し合ってみよう 」「 調べてみよう 」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるワークが多数掲載され、 主体的・対話的で深い学び が実現できるよう工夫されている。 ② 生活の営みに係る見方・考え方 を働かせることができるように、課題解決学習に取り組む際、身につけた知識・技能にフィードバックできる 課題設定のヒント が示されている（学びを生かそうのふり返り）。	①実践的ワーク p.17,24,27,51,77,146,177,206,248など ②課題設定のヒント p.32,148,194,246など
11	カリキュラム・マネジメントがしやすいような配慮がされているか。	① 他教科 や 小学校 など、ほかの学習との 関連をマーク で示し、幅広い知識と教養が身につけられるよう配慮されている。	①関連マーク 小学校家庭科p.14／保健体育p.38／道徳p.26／理科p.80／社会p.224／技術分野p.240など
12	問題解決的な学習過程を重視しているか。	①すべての内容を、 問題解決的な学習 の流れで構成している。 ②学習指導要領の各指導事項イにあたる「 学びを生かそう 」や「 生活の課題と実践 」では、問題の発見から課題の解決、次の課題へつなげる 6つのステップ を統一している。	①全体／p.8-9 ②ステップの統一 p.10-11,33,149,195,266-267など
13	知識や技能が習得しやすい工夫がされているか。	①本文は簡潔かつもれなく配置されており、補足する資料との関連性もわかりやすく示されている。 ② 重要な語句 は 青の太字 で示されており、章ごとで学ぶ キーワード も挙げられているので、知識の習得の助けとなる。 ③学習の めあて がはっきりと示されており、「 ふり返る 」でめあての内容が身についたかチェックできるようになっている。 ④各章の終わりには知識を確認する「 学習のふり返り 」があり、学びが定着する工夫がなされている。	①全体 ②全体 ③めあてとふり返り p.50&55,140&143,210&211,250&251など ④学習のふり返り p.68,150,196,264など
14	思考力、判断力、表現力等が育成しやすい工夫がされているか。	①導入の「 見つめる 」を受け、生徒が自分ごととして捉えることのできる「 見つめてみよう 」に取り組むことで、学習と生活を結びつける工夫がされており、生徒の思考力を育むことができる。 ②「 考えてみよう 」「 話し合ってみよう 」など、 個人の価値観 を問うコーナーがあり、生徒の思考力、判断力を養うことができる。 ③「 学びを生かそう 」の 記録レポート は、自分の生活課題の改善の流れに沿ってまとめて発表することができ、生徒の表現力につながる。	①適切な構成 p.8-9／各章の構造 ②価値観を問う内容 p.17,41,73,174,239など ③記録レポート p.33,149,195,247など

No.	検討の観点	内容の特色	具体例
15	学びに向かう力、人間性等が育成しやすい工夫がされているか。	①教科書のテーマとして「つなぐ、つながる」が示され、「家庭分野のガイダンス」ページでこれから学ぶ内容について具体的なイメージが掲載されているため、学ぶ意欲につながる構成になっている。 ②社会の問題を、 自分ごと として捉えることができるコラムなどの工夫が数多く示されている。	①教科書のガイダンス 口絵11-p.7 ②社会問題の扱い p.65,96,175,235,241 など
16	家庭分野のガイダンスを行いやすい配慮がされているか。	① 小学校までの学習 やこれまでの成長をふり振り返りながら、中学校での家庭分野の学習が見通せるように配慮されている。また、小学校の内容をふり返るための一言や資料などが多く掲載されている。	小学校とのつながり p.4-5,102,176,178など
17	内容A「家族・家庭生活」は、基礎的・基本的な知識及び技術を習得し、生活に生かすことができるように工夫されているか。	①「男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養う」ために、 男女共同参画社会 に関するコラムを掲載している。 ②「公共の精神に基づいて主体的に社会の形成に参画する態度を養う」ために、地域で活躍している 中学生や高齢者、幼児の成長の様子 がわかる写真などを多数掲載している。	①男女共同参画社会資料 p.19資料など 正義や責任の資料 p.244,253資料など ②地域で活躍する中学生 p.28-31など 高齢者や幼児の様子 p.26,35など
18	内容B「衣食住の生活（食生活）」は、基礎的・基本的な知識及び技術を習得し、生活に生かすことができるように工夫されているか。	①食生活の学びを生活に生かすための基礎的・基本的な知識や技能がまとめられている。特に 調理についての基礎技能 について簡潔に示されている。 ②「伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養う」ために、 だしを使った料理、郷土料理 などについて、わかりやすく掲載している。 ③ 食生活と環境 のつながりについて手厚く扱われている。 ④ 食生活と防災 のつながりについて扱われている。	①基礎的な知識・技能（食） p.81,88-,104-109など ②伝統的な料理 p.142-143,145-147など ③食生活と環境 p.96,141など ④食生活と防災 p.139
19	内容B「衣食住の生活（衣生活）」は、基礎的・基本的な知識及び技術を習得し、生活に生かすことができるように工夫されているか。	①衣生活の学びを生活に生かすための基礎的・基本的な知識や技能がまとめられている。特に 縫い方についての基礎技能 について簡潔に示されている。 ②「伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養う」ために、浴衣の着付け、 制服やT.P.O. などについて写真やイラストを用いて、わかりやすく掲載している。 ③ 衣生活と環境 のつながりについて手厚く扱われている。 ④ 衣生活 においても 防災 とのつながりについて扱われている。	①基礎的な知識・技能（衣） p.162,168-171,172-173 など ②伝統的な衣服など p.156-157,158-159など ③衣生活と環境 p.175,177など ④衣生活と防災 p.171,188-189など
20	内容B「衣食住の生活（住生活）」は、基礎的・基本的な知識及び技術を習得し、生活に生かすことができるように工夫されているか。	①住生活の学びを生活に生かすための基礎的・基本的な知識や技能がまとめられている。特に 住まいの空間や換気 についての基礎技能について簡潔に示されている。 ②「伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養う」ために、日本の 伝統的な住まいや地域ごとの住居 などを写真やイラストを用いて、わかりやすく掲載している。 ③ 災害や防災 について、分量を使って適切に扱われている。	①基礎的な知識・技能（住） p.200-201,208-209など ②伝統的な住まいなど p.198-199,202など ③防災の扱い p.214-217,219など
21	内容C「消費生活・環境」は、基礎的・基本的な知識及び技術を習得し、生活に生かすことができるように工夫されているか。	①「環境の保全や、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う」ために SDGs とのかかわりや、 エシカル消費 などについて取り上げた。「生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う」ために プラスチックごみ問題 などについて気づきを促す写真も多数掲載している。 ②「幅広い知識と教養を身につけ、自主及び自律の精神を養う」ため、 インターネット販売やキャッシュレス決済 などの 今日的な題材 も掲載されており、生活に生きるつくりとなっている。	①環境についての記述 p.222-223,256-257,258-261など ②消費の今日的話題 p.231,233,235など
22	選択必修「生活の課題と実践」は、基礎的・基本的な知識及び技術を習得し、生活に生かすことができるように工夫されているか。	①「個人の価値を尊重して、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う」ために、巻末には生活の中の課題を解決する実践として「 生活の課題と実践 」の課題例を掲載している。	①生活の課題と実践 p.266-275

教科書構成上の配慮と工夫

1 内容の構成・配列・分量

No.	検討の観点	内容の特色	具体例
23	教科書の構成は、 系統的 に学習を深められるようになっていないか。	① 学習指導要領に沿った構成 になっており、知識・技能を身につける導入（ 見つめる→見つめてみよう ）と本文ページ（学ぶ）、思考力・判断力・表現力を養うページ（ 学びを生かそう ）をくり返すことで、問題解決的な学習を通して資質・能力が身につくように配慮されている。 ②実習題材は、 基礎技能 の練習ができる題材選びから 問題解決的な題材 へと 系統的に配列 し、生徒の学習段階に合わせて取り組めるように配慮されている。	①適切な構成 p.8-9,各章の構造 ②問題解決型実習題材 p.114-119,122-127,130-139,185-193など
24	主体的に学習活動に取り組めるような工夫 がされているか。	①教科書全体を通して、 持続可能な社会の構築 について、生徒の興味・関心をひきつけ、自分にできることを考えることができるよう配慮されている。 ② 問題解決的な学習 を、手順に沿ってくり返し取り上げ、生活を工夫し創造する力が身につくように配慮されている。 ③実習題材は、基本の作り方をもとに、生徒 一人一人が工夫 を加えることができるよう、工夫の例が示され、生活を工夫し創造する力が身につくように配慮されている。	①②全体 ③実習題材の工夫例 幼児とのふれ合い実習 p.48,58-63など ④調理実習のアレンジ p.117,124-125,134など 布を使ったアレンジ p.188,193など
25	学習評価 が行いやすいよう配慮されているか。	①本文掲載ページの「 ふり返る 」には、生徒が評価を書き込める欄があり、学習のまとめりに 自己評価 ができるように配慮されている。 ②章末のまとめの「 学習のふり返り 」では、 3観点に沿って 学習をふり返る問題が掲載されている。	①本文の「ふり返る」 p.55,101,217,241など ②学習のふり返り p.66,148,194,218など
26	学んだ 知識や技能が、生活に生かせる ように配慮されているか。	①章末の「 学びを生かそう 」は、これまでの学びを踏まえて自分ごととして 問題発見、課題設定、課題解決 への流れが明確に示されている。実際の 取り組み例 も掲載されており、生徒が理解しやすい。	①学びを生かそう p.32-33,148-149,194-195,246-247など
27	未来を思い描き、その実現のために生活をよりよくしようとする態度 を育てることができるよう工夫されているか。	①教科書のテーマとして「 つなぐ、つながる 」が示され、これから社会に出ていく生徒が人や文化、地域や社会とつながっていく未来をイメージしやすくなっている。 ②若い人を中心に、社会で働く人たちの声を紹介する「 センパイに聞こう! 」を読むことで、家庭分野の学びの先にある未来を描きやすい構成になっている。	①つなぐ、つながる □絵11-p.7 ②センパイに聞こう! p.69,197,221など
28	生徒一人一人が自らの 興味・関心 をもって学習に取り組める工夫がされているか。	①各学習の前に必ず「 見つめる 」として興味を抱きやすい 写真やコママンガ を配置し、生徒一人一人が関心を持てるよう工夫されている。 ②実習などでは理解度や個人に応じた アレンジ などが多く示されている。	①興味を惹く「見つめる」 p.16,38,120,210,258など ②アレンジできる実習 p.48,117,193など
29	本文・ 写真・イラスト・図表 等の量、配分は適切か。	①本文の分量や並びは適切で、本文に沿って必要な図表や写真等が適切に配分、構成されている。また、学びを助ける 効果的なイラスト も活用され、理解しやすい。	①全体
30	文字 の書体や大きさ、行間等は読みやすく配慮されているか。	① ユニバーサルデザインのフォント を使用し、 カラーユニバーサルデザイン にも配慮されており、誰にでも読みやすい教科書となっている。文字や行間などのサイズも適切である。	①全体
31	地域に関連つけた指導 ができるような工夫がされているか。	①「家庭生活と地域のかかわりを考えよう」では、地域の人々との 助け合い、協働 といった内容を取り上げ、生徒が地域で活躍するイメージをもち、地域に合わせた取り組みができるよう配慮されている。 ② 高齢者疑似体験 や 介助 の活動例、 幼児とのふれ合い実習 の様子などを掲載し、実際に高齢者や幼児とふれ合う機会がもてない場合でも、教科書を使って学習できるよう配慮されている。 ③ 地域の食文化 や 日本各地の住まいの例 などをわかりやすい写真とともに取り上げ、それぞれの地域で活用しやすいように配慮されている。 ④調理実習ページでは、 時間がないときの調理方法 を紹介したり、蒸し器の代わりにフライパンを使った蒸し料理を掲載したりと、学校の実態に合わせて活用しやすいように配慮されている。	①地域に合わせた取り組み p.28-31 ②機会のもてない場合の実習 p.26-27,58-63など ③地域ごとの写真例 p.140-143,198-199など ④時短マーク p.115,136など フライパン蒸し料理 p.127,133など

No.	検討の観点	内容の特色	具体例
32	内容は正確で、 中立・公平 になるよう配慮されているか。	①内容は根拠に基づいたものとなっており、 公平で正確 なものとなっている。	①全体
33	資料、統計などは、 出典、出所 が明示されているか。	①図表や統計資料などには 出典や出所が明記 されており、より深い学びにも結びつくようになっている。	①全体
34	紙面が見やすい よう配慮がされているか。	①教科書本文は 見開き で展開されており、「見つめる」から「見つめてみよう」「学ぶ(本文)」「ふり返る」と整然と配置されており、生徒が混乱しにくいレイアウトになっている。	①全体
35	表紙 において、教科・分野や学習内容への配慮はされているか。	①日本の文化でもある キャラクター を全面に、生徒の興味を惹きつける題材を散りばめた、手に取りたくなる表紙である。教科書を通して「暮らしを創造する」ことを目指すことがサブタイトルとしてわかりやすく示されている。	①表紙

2 すべての生徒が使いやすい紙面への配慮

36	特別支援教育 に配慮されているか。	<p>①「実習は安全に取り組もう!」では、実習時の服装や取り組み方の注意点を上げ、安全に実習を行うことができるように配慮されている。</p> <p>②安全で衛生的な実習のために注意することにはマークを示し、安全で衛生的な実習を行うことができるように配慮されている。</p> <p>③教科書見開きで「見つめる→見つめてみよう→学ぶ→ふり返る」の流れをくり返す構成や、問題解決的な学習ステップを揃えることで、生徒が流れに沿って学習しやすいよう配慮されている。</p> <p>④ユニバーサルデザインフォントを使用し、従来より本文の文字サイズを大きくして、多くの生徒にとって読みやすい紙面になるように配慮されている。また、中学校以降で学ぶ漢字には、見開きの初出でふりがなをふり、日本語の習得に困難がある生徒なども学習に取り組みやすいよう配慮されている。</p> <p>⑤カラーユニバーサルデザインの視点から紙面の配色に気を遣い、重要語句を青色の太字にすることで、多くの生徒に見やすい紙面となるように配慮されている。</p>	<p>①実習の安全 p.12-13,58-60,105,178,181など</p> <p>②安全・衛生マーク p.59,101,178,183など</p> <p>③流れに沿った学び p.8-9,全体</p> <p>④⑤ユニバーサルデザイン 全体</p>
37	色覚特性 など発達特性に配慮されているか。	<p>①ユニバーサルデザインのフォントを用い、誰にでも読みやすいように配慮されている。</p> <p>②カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されており、グラフの隣り合う色同士も視認しやすい。</p>	①②ユニバーサルデザイン 全体
38	人権や福祉 に対する配慮はされているか。	①性別や人種、年齢や障がいの有無などにかかわらず、協力・協働していくことができるよう、本文の記述やイラスト・写真などに配慮されている。	①多様性への配慮 p.10,266など
39	学習の習熟や進度の違い に対応できるようになっているか。	<p>①基礎的な内容や小学校とのつながりなどについてもふり返って確認できるように適切に配置されている。</p> <p>②実習などにおいて、生徒の習熟度や個人差に合わせてアレンジできるように工夫されている。</p>	<p>①基礎的な知識・技能 p.104-,172-,208-209 など</p> <p>②個人に合わせたアレンジ p.117,125,188,193など</p>
40	小学校の学習内容 との関連に配慮されているか。	① 小学校の学習 との関連がわかるよう「 関連マーク 」が掲載されている。	①関連マーク(小学校) p.36,70,172,205など
41	他教科の学習、特別活動、総合的な学習の時間 との関連に配慮されているか。	① 他教科の学習 などとの関連を マーク で示し、幅広い知識と教養が身につけられるよう配慮されている。	①関連マーク(他教科) p.38,74,157,214,224 など
42	特別の教科「 道徳 」との関連に配慮されているか。	<p>①家族・家庭とはどのような存在かを考える活動から具体的な家庭の仕事へと学習を展開し、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築くことができるよう配慮されている。家族関係をよりよくする方法を考えることができるよう工夫されている。</p> <p>②地域の人々との助け合い、協働や、高齢者など異なる世代との交流といった内容を取り上げ、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めることができるように配慮されている。</p> <p>③さまざまな人と助け合い、生活していく上で大切なことには共生マークを示し、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めることができるように配慮されている。</p> <p>④そのほか、道徳の学習との関連が「関連マーク」で示されている。</p>	<p>①家族生活の扱い方 p.16-19,20-25など</p> <p>②地域との協働 p.30-31,26-27など</p> <p>③共生マーク p.28,57,211,215など</p> <p>④道徳との関連 p.26,74など</p>

No.	検討の観点	内容の特色	具体例
43	「 発展的な学習内容 」が適切に取り扱われているか。	①生徒の理解度や興味・関心に応じて、学習を進められることができるよう、 発展的な学習内容 はマークで明示されている。	①発展マーク □絵9,p.53,147など

3 今日的な課題への取り組み

44	社会に開かれた教育課程の実現 が目指されているか。	①「 つなぐ、つながる 」をテーマとし、 家族、家庭、地域 へと学びがつながっていくことが的確に示されている。具体的な地域とのかかわりについてもわかりやすい記述になっている。 ② 幼児や高齢者 とのかかわりを丁寧に示し、学びが生徒の世代だけで終わらないよう配慮されている。 ③ 社会の課題 や 今日的な話題 を多く取り上げており、それらの中から自分なりの課題を見つけることができる構造になっている。	①社会とのつながり □絵11-p.7,21-31,26-27など ②異なる世代とのかかわり p.26-27,58-63など ③社会的な課題 p.65,96,175,235,241など
45	学校や地域の実態に即した カリキュラム・マネジメント ができるよう配慮されているか。	① 他教科 や 小学校 など、ほかの学習との 関連 をマークで示し、指導計画を立てる際の参考になるように配慮されている。	①関連マーク p.36,38,74,157,205,224など
46	環境教育 や、 持続可能な開発目標 (SDGs) について、十分な取り扱いがされているか。	①持続可能な社会の構築のための環境にかかわることには「 環境マーク 」を示し、生活と環境のかかわりに気づくことができるように配慮されている。 ② SDGsのロゴ を掲載し、17の目標から重要だと思ふものを選ぶ活動を通して、持続可能な社会の構築について身近なことから行動につなげられるように配慮されている。 ③ 消費者としての行動 が環境へ及ぼす影響の記述を充実し、生徒が身近な生活からこれからの行動を考えることができるように配慮されている。	①環境マーク p.96,111,168,257,258など ②SDGsの扱い p.1,62,256-257など ③消費と環境のつながり p.222-223,256-257,258-261など
47	道徳教育 との関連に配慮されているか。	① 家族・家庭、地域の人々 との助け合い、協働、高齢者など異なる世代との交流といった内容が的確にまとめられている。さまざまな人と助け合い、生活していく上で大切なことには 共生マーク が示されている。 ② 道徳 の学習との関連を「 関連マーク 」で示されている。	①共生の扱い p.20-25,26-27,57,211,215など ②関連マーク p.26,74など
48	キャリア教育 に対応した指導ができるよう配慮されているか。	①地域や社会で活躍している方や、専門学校へ進学した先輩など、学習にかかわりのある人々からの メッセージ を掲載することで、生徒が進路を想像し、考えやすくなるように配慮されている。	①キャリア教育への配慮 p.69,197,221など
49	食育の充実 に資するような配慮がされているか。	①生徒が自分の 食生活をふり返し、食事や栄養素の大切さ に気づくことができる構成となっている。 ② 実物大の食品写真 や、 地域ごとの野菜・郷土料理 など、視覚的にわかる工夫が多く、食に対する興味を惹くことができる。	①食生活全体 ②効果的な写真 折込3-6/p.140-141,142-143など
50	言語能力 の育成に配慮されているか。	①話し合いやレポートなどの学習において、具体例を示しながら自分の 言葉で表現 することをサポートする工夫が数多く掲載されている。 ②家族や地域とのかかわりの中で、 コミュニケーション能力 を育む構造となっている。 ③ 常用漢字 を使用し、未習の漢字には ふりがな を振るなど、生徒の学習状況に合った文章に配慮されている。	①レポートや話し合い活動 p.24-25,78-79,156,239など ②コミュニケーション能力 p.21,22,30など ③全体
51	情報活用能力 の育成に配慮されているか。	①資料の 辞典 などが的確に示されており、生徒が自ら情報を探して学びを深められるよう配慮されている。	①全体
52	情報モラル や 情報リテラシー の扱いは十分か。	①消費生活における 情報リテラシー に十分配慮された内容となっている。	①情報リテラシー p.233,239など
53	問題発見・課題解決能力 の育成に配慮されているか。	①生徒が問題を発見し、課題を解決する 活動例 を多数取り上げて手順をわかりやすく示しており、生徒が無理なく 問題発見・課題解決力 を育成できるよう配慮されている。	①p.32-33,148-149,194-195,246-247など
54	伝統文化 に関する内容に配慮されているか。	①日本の伝統的な 年中行事 や、衣食住の生活にかかわる日本の 伝統文化 を取り上げることで、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう配慮されている。	①□絵3-8,p.142-143,158-159,202-203など

No.	検討の観点	内容の特色	具体例
55	防災・減災教育について、十分に配慮されているか。	<p>①「実習は安全に取り組もう！」では、実習中に地震が起きた時の身の守り方をイラストで掲載し、生徒が実習前に安全な行動を確認できるよう配慮されている。</p> <p>②住生活のページでは、災害に備えた住まい方の学習が適切に扱われ、生徒が日頃から防災の意識を高められるよう配慮されている。</p> <p>③食生活のページでは災害時の調理方法、衣生活のページでは災害時の衣服の備えや洗濯に関するコラムが掲載され、災害時の対応について生徒が関心をもてるように配慮されている。</p> <p>④災害に備えるために注意することを扱っている箇所には「防災マーク」を掲載し、生徒が防災への意識を高めることができるよう配慮されている。</p>	<p>①実習時の防災 p.12</p> <p>②防災意識の定着 p.214-217,219など</p> <p>③災害時の食・衣生活 p.139,171,188-189など</p> <p>④防災マーク p.28,139,171,216など</p>
56	安全教育への対応は適切か。	<p>①「実習は安全に取り組もう！」では、実習時の服装や取り組み方の注意点を上げ、安全に実習を行うことができるよう配慮されている。</p> <p>②調理実習や布を用いた製作のページなどでは、事故防止や衛生のために気をつけるべきことがマークで示され、生徒が注意しながら実習に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>③食物アレルギーについては食品の表示とともに取り上げており、調理実習ページでは、特定原材料には赤線を引いてわかりやすく示しており、また代替食品の例を示すなど、食物アレルギーに配慮されている。</p>	<p>①実習時の安全 p.12-13</p> <p>②安全・衛生マーク p.59,101,178,183など</p> <p>③アレルギーへの配慮 p.99,139,p.114-調理実習全体など</p>
57	消費者教育の取り扱いに配慮されているか。	<p>①A編からC編を通して、消費生活にかかわる内容には「消費者マーク」を示し、生徒が消費者としての意識をもてるように配慮されている。</p> <p>②若者の消費者トラブルの例を、統計資料や具体例とともに掲載し、生徒が身近な事柄として捉えられるように配慮されている。</p> <p>③中学生も「消費者市民社会」をつくる一員であることへの気づきをもたらす記述と資料が充実し、消費者としての自覚を促すように配慮されている。</p> <p>④身のまわりで見つけることのできるマークやラベルを多数掲載し、消費者としての適切な選択ができるように配慮されている。</p>	<p>①消費者マーク p.48,94,160,227,239など</p> <p>②消費者トラブルの扱い p.238-241</p> <p>③消費者としての自覚 p.224,231,244-245など</p> <p>④消費者としての選択 p.99,162,252,口絵13-14など</p>
58	人権の尊重や生命・福祉の視点に立った取り扱いがされているか。	<p>①男女共同参画社会に関するコラムを掲載したり、イラストや写真で男女の役割や服装が偏らないように配慮されている。また、制服においても女子のスラックス写真などを掲載し、ジェンダーバイアスに配慮されている。</p> <p>②車椅子に乗っている生徒や外国人の生徒が活動しているイラストを掲載し、多様な生徒が協力して学習できるように配慮されている。</p>	<p>①ジェンダーへの配慮 p.19,152,155など全体</p> <p>②多様性への配慮 p.10,266など</p>
59	国際理解、グローバル教育に関する取り組みがされているか。	①グローバル化、少子高齢社会の進展、持続可能な社会の構築等の 現代的な課題 を見据えた題材を取り上げている。	①口絵9-10/p.1,26,235,258-261など
60	教育のICT化やデジタル教科書に対応しているか。	<p>①調理動画などのコンテンツを参照できる二次元コードが掲載され、基礎的な知識・技能の習得を補えるよう配慮されている。調理実習の動画や提出可能なワークシート、計算を助けるソフトなど、学習の効率化に役立つ形でICTが活用されている。</p> <p>②学習者用デジタル教科書が発行され、ICT機器を有効に活用したり、特別支援教育に対応したりすることができるよう配慮されている。</p>	<p>①学びを助ける二次元コード p.59,93,115,169,187,263など</p> <p>②デジタル教科書の発行</p>
61	指導経験の浅い先生方や臨時免許の先生方が指導しやすいよう配慮されているか。	<p>①本文掲載ページは、「見つめる」→「見つめてみよう」→「学ぶ」→「ふり返る」の流れに沿った紙面構成で、授業の流れをひと目で捉えることができるように配慮されている。</p> <p>②評価の観点に沿って生徒が学習を評価できるコーナーがあり、指導と評価を一体化させやすいように配慮されている。</p> <p>③実習題材の作業手順を丁寧に示し、起こりがちな失敗なども事前にチェックできるため、教科書に沿って作業を進めれば安全で衛生的に実習ができるように配慮されている。</p> <p>④調理実習や布を用いた製作のページなどでは、事故防止や衛生のために気をつけるべきことがマークで示され、安全で衛生的な実習のためのポイントがわかるように配慮されている。</p>	<p>①わかりやすい構造 全体/p.8-9</p> <p>②評価の観点への配慮 p.68,150,196,264など</p> <p>③失敗例などの掲載 p.59,117,123,181など</p> <p>④安全・衛生マーク p.59,101,178,183など</p>

No.	検討の観点	内容の特色	具体例
62	教員の働き方改革への配慮がされているか。	①より学びを深めるために、ICTを用いて授業を効率化させるサポート資料や、観点別の評価がしやすくなる章末の「学習のふり返り」などを用意し、生徒の学びをサポートすると共に、先生たちの授業準備を手助けしている。	①p.59,93,115,169,187,263など
63	主権者教育に対する配慮がされているか。	①地域や他世代との協力・協働や、消費者として責任をもって社会とつながることの大切さなど、主権者教育への配慮がなされている。	①p.20-25,26-27,57,162,211など

4 表記・表現

64	生徒の興味・関心への配慮や、生徒の学習意欲を喚起するための工夫がされているか。	①本文は、音読のしやすさを考慮した簡潔な文章になっており、吹き出しは親しみやすい口語的な言い回しを使用されている。吹き出しの中は、読みやすいところで改行されている。 ②漢字は基本的に常用漢字を使用し、中学校の配当漢字には、見開き単位で初出にふりがなが振られている。	①②全体
65	文章表現や漢字、仮名表記、用語等は理解しやすいよう配慮がされているか。	①文章表現は公平な視点からなされており、読みやすさにも配慮されている。 ②漢字や仮名遣いは他教科との齟齬もなく、的確である。また、用語等の使い方も適切で、学習効果を高めるものとなっている。	①②全体

5 用紙・印刷・造本

66	造本について、学習が効果的に進むよう工夫がされているか。	①本文と資料のバランスを考え、読みやすさにこだわった大判の紙面で展開されており、理解しやすい構造となっている。 ②机の上での開きやすさと強度を兼ね備えた本の造りとなっているので、学習効果を高めることができる。	①②全体
67	製本、紙質、判型、表紙は適切か。	①製本は、3年間の使用にも十分耐えられるよう丈夫な製本がされている。夏場・冬場の屋外への放置などの状況でも接着剤が溶けない構造となっている。表紙は防水加工がされており、汚れにくく丈夫さが長持ちするよう配慮されている。紙は軽くて、生徒が持ち運びやすいよう配慮されている。なおかつ裏移りのないものが採用されており、書き込みにも適している。	①全体
68	印刷、製本において、環境への配慮は十分になされているか。	①環境に配慮し、生分解性のある植物油インキ（ベジタブルオイルインク）が使用されている。従来より石油系溶剤の使用を削減でき、環境負荷が低くなっている。 ②古紙リサイクルの過程でパルプと分離しやすく、低温で接着できCO ₂ 削減につながる接着剤を使用している。	①全体
69	印刷は鮮明で見やすいか。	①印刷は鮮明で、明るく目にやさしい色遣いになっており、生徒の負担にならず読みやすいよう配慮されている。料理や布の製作などの実習ページの写真が細部まで鮮明に印刷されており、完成のイメージがしやすく実習中に参照することに適している。	①全体

総合的所見

教科書全体を通して、総合的にどのような配慮を施した改訂となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 全体を通して、学習指導要領の内容が漏れなく生徒の興味関心に沿って構成されている。 小学校からのつながりや、他教科への広がりなども意識されており、より深い学びが実現できるよう工夫されている。 デジタルコンテンツも充実しており、さまざまな学習状況に対応した学びが実現しやすい構造になっている。 「つなぐ、つながる」をテーマに、家族、地域、他世代とのつながりが意識できる構成となっている。 生徒が自分ごととして学びを捉え、生活をよりよくしていく意欲をかき立てることのできる教科書となっている。 	全体
-------------------------------------	---	----